

## 広島県北広島町におけるアカマシコ *Carpodacus erythrinus* の記録

上野吉雄<sup>1)\*</sup>・原 竜也<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 広島県立広島西特別支援学校・<sup>2)</sup> 財) 広島県環境保健協会

### The Record of the Common Rosefinch, *Carpodacus erythrinus*, grebnitskii from Kitahiroshima-cho, Hiroshima Prefecture

\*Yoshio UENO and Tatsuya HARA

#### 報告

アカマシコ *Carpodacus erythrinus* はヨーロッパ, アジアの亜寒帯, カムチャッカ, チベット, イラン高原で繁殖し, イラン, インドシナ半島, 中国南部で越冬する (細野 2000). 亜種アカマシコ *Carpodacus erythrinus grebnitskii* は数少ない旅鳥として北海道, 本州, 四国, 九州などに渡来し, 疎林, 草原などに生息する (日本鳥学会 2012).

筆者らは広島県北広島町で実施した鳥類標識調査において, 県内で 2 例目のアカマシコを確認したので報告する.

調査地は北広島町東八幡原の千町原で, 広島県の臥竜山麓公園に指定されている場所である. 植生はハンノキ *Alnus japonica* 群落, ヨシ *Phragmites communis* 群落, クサヨシ *Phalaris arundinacea* 群落, ヨモギ *Artemisia princeps* 群落, ススキ *Miscanthus sinensis* 群落, シバ *Zoysia japonica* 群落などで構成され, ところどころにノイバラ *Rosa multiflora*, カラコギカエデ *Acer ginnala* var. *aidzuense*, カンボク *Viburnum opulus* var. *calvescens*, ノリウツギ *Hydrangea paniculata* などが生育している (図版 1-A) (白川・上野 2008).

かすみ網 (24 メッシュ, 長さ 12m, 高さ 2.6m) をヨシ群落中に 10 枚張り, 鳥類標識調査を行った. 2013 年 10 月 27 日の 16 時頃にアカマシコのメス成鳥を捕獲した (図版 1-B). 以下にこの個体の計測値を示す.

自然翼長 : 83.5mm 尾長 : 54mm 露出嘴峰長 : 11mm 跗蹠長 : 19.3mm

アカマシコは県内では, 呉市黒瀬川で 2009 年に鳥類標識調査により幼鳥 1 羽が確認されており (鳴未 2010), 島根県益田市でも鳥類標識調査により確認されている (日比野 2013). 今回の調査により, 広島県の山間部も本種の秋の渡りの中継地になっていることが明らかになった.

#### 引用文献

- 日比野政彦 (2013) 広島・島根の小規模アシ原での標識調査. 第 28 回日本鳥類標識協会全国大会 湖北大会講演  
要旨集 : 32. 日本鳥類標識協会湖北大会実行委員会
- 細野哲夫 (2000) アカマシコ. 日本動物大百科 鳥類 II : 155. 平凡社
- 鳴海末信 (2010) 鳥類標識調査報告. げいなんの自然 12 : 20
- 日本鳥学会 (2012) 日本鳥類目録 改訂第 7 版 : 438. 日本鳥学会目録編集委員会
- 白川勝信・上野吉雄 (2008) 広島県臥竜山麓の放棄放牧地における鳥類の環境選択. 高原の自然史 13 : 65-81



A : 調査地風景 2013年11月23日  
B : アカマシコ (メス) 2013年10月27日